ImageJ を用いた western blotting band 定量 (バックグラウンド補正あり)

1.

中原若辰

ImageJ に撮影した housekeeping gene の .tif 画像 (raw) を読み込み、バックグラウンドを 含めて定量したいバンドを長方形ツールで囲む。



2.

Analyze > Gels > Select First Lane (Mac の場合は #1 でも可)



上下左右キーで次に囲みたいバンドに長方形を移動させる。



4.

Analyze > Gels > Select Next Lane (Mac の場合は光2 でも可)



5.

全てのバンドを囲むまで繰り返す。



3.

6.

Analyze > Gels > Plot Lanes (Mac の場合は発3 でも可)

上向きもしくは下向きの山が生成される。どちら向きであっても定量に影響はない。



7.

直線ツールを用いて、バックグラウンドラインを水平に引く(バックグラウンド補正)。 この時、山が完全に線で囲われていないと次のステップで定量できないので注意。



8.

Magic Wand ツールを用いて順番に山を選択していく。 選択された山の Area が Results に表示されるので、これを Excel などにコピー&ペースト。



9.

評価対象の band についても同様のステップを行う。



•	\times \checkmark	f_x				
А	В		С	D	E	F
	sample		house keeping gene	knockout gene		
		1	6991.589	13795.238		
		2	8585.539	2517.64		
		3	10874.196	17697.087		
		4	9487.125	1728.497		

評価対象のバンドの値を housekeeping gene のバンドの値で割る。 その後、コントロール細胞の値で割り、ノーマライズする。



10.